

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名 (いばらきブロードバンドネットワーク事業), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (010102000262), 所属課 (010201), 所属課 (企画課), 事業期間 (単年度繰返し), 法根根拠 (国民年金法・地方自治法).

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (いばらきブロードバンドネットワーク (IBBN) とは茨城県と市町村が整備した幹線10Gbps (23年2月までは2.4Gbps) の性能を備えた超高速・大容量情報通信ネットワークである。), ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 (大和庁舎にあるIBBNのルーターから基幹及び内部情報系へのネットワークへの接続の管理、また工事等による通信の遮断の周知を行っている。)

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns: ①手段 (担当者の活動内容), ④活動指標 (活動量を表す指標), ②対象 (誰、何を対象にしているのか), ⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標), ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか), ⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標). Includes data for IBBN network activities and utilization.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing financial and personnel costs for 26, 27, 28, 29, and 30 fiscal years. Includes categories like 国庫支出金, 事業費計 (A), 正規職員従事人数, 人件費計 (B), and トータルコスト (A)+(B).

事業費の内訳

Table showing the breakdown of project costs for 27 and 28 fiscal years. 27年度事業費実績 (千円) and 28年度事業費予算 (千円). Total cost for 27 is 3,501 and for 28 is 3,500.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content for 28, 29, and 30 fiscal years. Includes a note: ※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する. Lists: 主要事業, 市長マニフェスト, 未来PJ事業, 合併建設計画事業.

事務事業名	いばらきブロードバンドネットワーク事業	事務事業No.	10102000262	所属課	企画課
-------	---------------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 平成13年県の発案により県内に情報通信網を構築するということで県と全市町村共同で構築、平成15年10月に運用が開始された。当初県、全市町村が利用することで構築されたが一般にもIBBN回線を開放することになった。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 地元企業等からIBBNルータのポート解放が一時期要望がなされていたが、平成23年3月より大和、真壁地区は市によって、岩瀬地区においてはNTTによってブロードバンドが整備されたため、今後IBBNの一般開放の可能性は低いと考えられる。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 高速、大容量送信可能なブロードバンドでありパフォーマンスも高く県、市町村は情報のやり取りがスムーズに行える。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 県、市町村が構築、運用しているものであり妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 機器の更新時に合わせて伝送容量アクセス部100Mbpsから1Gbpsに、幹線部2.4Gbpsから10Gbpsに向上した。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 この回線はLGWANとも共用しており、基幹系及び内部情報系の通信に大きな影響がでる。代替回線として新たな光ケーブルを構築した場合、現在よりもコストが大きくなる可能性もある。廃止、休止は考えられない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 通信設備、回線の整備及び運用費は負担金として県に拠出し県において管理運営しているので余地はない。人件費については必要最小限であり、削減余地は無い。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 現在当市においては民間開放はしていないが窓口は開いてあるので公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) この事業に関しては何も問題はないと思われる。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (<input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる)	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ⑥ コスト削減優先度評価結果 ⑧																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	---